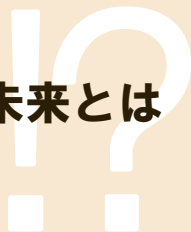


ひと中心のまちづくり × 行動デザイン

から見えてくる真駒内の未来とは



持続可能な都市、地域づくりには、今までの経済効率優先のまちづくりではなく「自動車」から「ひと」中心のコンパクトな街への変革が必要です。本フォーラムでは国内外の環境性能認証事例とそこで暮らす人、生物の行動について行動科学や進化生物学の見地から、行動デザインを活用したアプローチなどの講演。およびトークセッションと札幌市のSDGsの取り組みを紹介します。

みんなで探そう！「未来のコミュニティ」

真駒内クラシヅクリ会議 2020

2020年1月19日（日）

13:30 - 16:30（開場 13:00）

札幌エルプラザ 2F 環境研究室 会議室 1・2
（〒060-0808 札幌市北区北8条西3丁目）

【定員】約80人 【参加費】無料（事前申し込み）

Program 1 講演会

『「見えない価値を可視化し、「ひと中心」の街への転換を促す仕事」』



平松 宏城氏
（株）ヴォンエルフ 代表取締役

環境NPO（JXDA）を経て、社会起業家として2006年に（株）ヴォンエルフを立ち上げる。創業時から公的機関、民間企業、金融システムの横断的な連携を図ることで、持続可能な都市デザイン再構築を目指す。2013年、一般社団法人グリーンビルディングジャパンを立ち上げ、共同代表理事として、LEEDやWELLの普及も務める。

『生物学からみたまちづくり』

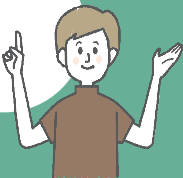


小松 正氏
小松研究事務所代表
多摩大学情報社会学研究所客員教授

2004年に独立して個人事務所（小松研究事務所）を開業し、「独立系研究者」として活動している。専門は生物学（進化生物学・行動学・生態学など）。生物学分野で使用される統計手法やデータマイニング手法を導入し、さまざまな研究機関の研究プロジェクトに参加しており、生物の行動に着目したセンサの開発など、今までにない技術を創出している。著書「社会はヒトの感情で進化する」「はじめは生存戦略だった」「情報社会のソーシャルデザイン：情報社会学概論II」等。

Program 2 パネルディスカッション

『住み続けられるまちづくりとは何か』



林 匡宏

コーディネーター
コモンズファン

平松 宏城氏

パネリスト
株式会社ヴォンエルフ
代表取締役

小松 正氏

パネリスト
小松研究事務所代表

佐竹 輝洋氏

パネリスト
札幌市環境局

堀内 紀久美氏

パネリスト
真駒内団地商店街振興会

稲垣 来美氏

パネリスト
札幌新陽高校

竹田 真唯氏

パネリスト
札幌藻岩高校



エコ・モビリティ サッポロ フォーラムの主旨

人口減少と高齢化、少子化に伴う小学校の統廃合、商店街の衰退、公共施設等の老朽化は、その地域の暮らす住民にとって大きな課題となりつつあります。札幌市南区でも同様で、これらを解決するために、「真駒内駅前地区まちづくり指針」が平成 25 年に策定されています。特定非営利活動法人エコ・モビリティ サッポロでは、変り始める真駒内エリアにおいて、地域住民の課題解決を目指し、平成 29 年よりSDGsの認知と理解に向け意識調査や実証実験、地域セミナー、ワークショップ等を開催してきました。本フォーラムは、SDGsの目標11「**住み続けられるまちづくりを**」とは何かを、建築、設計の視点とそこに生きる人を生む生物学の視点から、多角的かつ統合的に学ぶことを目的として開催いたします。



当日の流れ (時間は目安です。多少前後することがありますので予めご了承ください。)

- 13:30 開会の挨拶
- 13:40 講演：平松 宏城氏『見えない価値を可視化し、「ひと中心」の街への転換を促す仕事』
- 14:25 講演：小松 正氏『生物学からみたまちづくり』
- 5min 休憩（会場からの質問受付）
- 15:15 ディスカッション：登壇者・コーディネーター・パネリストを交えて
- 5min 休憩（会場からの質問受付）
- 16:05 質疑応答
- 16:25 まとめ
- 16:30 閉会の挨拶

【主催】特定非営利活動法人エコ・モビリティ サッポロ

【共催】札幌市【協力】NPO 法人ゆうらん tn-works コモンズファン

【申し込み・お問い合わせ】TEL 080-4075-7806 Eメール info@ecomobility-sapporo.jp

ホームページURL <https://ecomobility-sapporo.jp/>

※このフォーラムは独立行政法人 環境再生保全機構地球環境基金の助成金で開催しています。

